

ニューヨーク州(New York State)法では、安全拘束具の装備が義務づけられている自動車を運転する場合、運転手は安全拘束具を使用することが義務づけられています。クラスDJの仮免許証を持っている運転手が車両を運転する場合、車両に乗るすべての乗客は安全拘束具(シートベルト、シートベルトとショルダーハーネスの組み合わせ、チャイルドシート)を使用する必要があります。

仮免許証がある場合は、次の制限が適用されます。

- ◆ 監督運転手が同乗しない限り、車両を運転することはできません。監督運転手は21歳以上である必要があり、あなたが乗っている種類の車両を運転するための有効な免許証を持っている必要があります。自動二輪車や原付バイクの場合は、監督運転手のみ同乗可能です。ただし、監督運転手は、バイクや原付に同乗するのではなく、あなたの後を追い、あなたの4分の1マイル以内に留まり、常に視界にあなたが入るようにすることで「全般的な監督」を行う場合があります。
- ◆ 危険物が乗っている車両を運転することはできません。
- ◆ 路上試験を受ける場合を除き、車両管理局(Department of Motor Vehicles, DMV)が路上試験エリアとして指定したエリアで車両を運転してはなりません。
- ◆ 次の道路では車両を運転することはできません。
  - ❖ ニューヨーク市(New York City)の公園内の通り
  - ❖ トライボロー橋 (Tiborough Bridge)およびトンネル管理局(Tunnel Authority)の管轄下にあるニューヨーク市の橋またはトンネル
  - ❖ ウェストチェスター郡(Westchester County)の次の公園：
    - ハッチンソンリバーパークウェイ(Hutchinson River Parkway)。
    - クロスカウンティパークウェイ(Cross County Parkway)。
    - ソーミルリバーパークウェイ(Saw Mill River Parkway)。
    - タコニックステイトパークウェイ(Taconic State Parkway)。

上記の制限に加えて、クラスDJまたはクラスMJの仮免許証を持っている人には次の制限が適用されます。

- ◆ 家族以外の21歳未満の乗客は1名まで乗車できます。ただし、監督運転手が親、保護者、自動車教習指導員、教習所教官の場合はこの限りではありません。
- ◆ 監督運転手を除き、前部座席に乗客が座ることはできません。
- ◆ 以下の表に示す3つの地域を運転する場合は、各地域で説明されている規則に従う必要があります。

ニューヨーク市 (全5区)	ロングアイランド (LONG ISLAND)(ナッソー(NASSAU) とサフォーク(SUFFOLK))	ニューヨーク州北部 (UPSTATE NEW YORK) (その他すべての郡)
午前5時から午後9時まで	午前5時から午後9時まで	午前5時から午後9時まで
運転することができるのは、二重制御装置(教官のブレーキ)がある場合、そして21歳以上で、自分が乗っている種類の車両を運転するための有効な運転免許証を持っている、親、保護者、「ロコパレンティス(親の代わり)」の人、自動車教習指導員、教習所教官が同伴している場合に限られます。	運転することができるのは、21歳以上で、自分が乗っている種類の車両を運転するための有効な運転免許証を持っている、親、保護者、「ロコパレンティス(親の代わり)」の人、自動車教習指導員、教習所教官が同伴している場合に限られます。	運転することができるのは、21歳以上で、自分が乗っている種類の車両を運転するための有効な運転免許証を持っている人が同伴している場合に限られます。
午後9時から次の日の午前5時まで	午後9時から次の日の午前5時まで	午後9時から次の日の午前5時まで
いかなる状況でも運転してはなりません。	いかなる状況でも運転してはなりません。	運転することができるのは、21歳以上で、自分が乗っている種類の車両を運転するための有効な運転免許証を持っている、親、保護者、「ロコパレンティス(親の代わり)」の人、自動車教習指導員、教習所教官が同伴している場合に限られます。

## 路上試験の予約をするには

dmv.ny.gov/roadtestにアクセスするか、次の電話番号**1-518-402-2100**で自動路上試験スケジュールリングシステムを呼び出すことで、路上試験の予約を行なえます。仮免許証または免許証に記載されている9桁のID番号、**そして5時間の高速道路安全コースまたは自動車教習コースを修了したときに受け取った証明書に記載されているコース修了認定番号を入力するように求められます。**営業用自動車免許申請者の場合は、技能試験料金を支払ったときに渡された領収書に記載されている番号を尋ねられます。

**クラスDJまたはクラスMJの仮免許証を持っているすべての仮免許証保持者への注意：**路上試験を受ける前に、日没後の少なくとも**15時間の運転を含む最低50時間の監督付き練習運転が必要です。**路上試験には、親または保護者の署名のある記入済みのDMVフォームMV-262(監督運転証明書)を持参する必要があります。フォームは[dmv.ny.gov](https://dmv.ny.gov)またはDMVオフィスで入手できます。または、DMVコールセンターに電話してフォームを要求することもできます。

**営業用仮免許証(Commercial Learner Permit, CLP)を持つすべての仮免許保持者への注意：**2022年2月7日以降は、初めてCDLを申請する場合、または初めて危険物、乗客、またはスクールバスの承認を追加する場合、CDL路上試験を受ける前に初級運転者トレーニング(Entry-Level Driver Training, ELDT)を完了する必要があります。危険物知識テストを受ける前に、危険物のELDTを受ける必要があります。トレーニングプロバイダーは、FMCSA Training Provider Registry(<https://tpr.fmcsa.dot.gov>)に登録する必要があります。ELDTの要件の詳細については、ELDT-FAQ(<https://dmv.ny.gov/commercial-drivers/entry-level-driver-training-faq>)を参照してください。

